



**データダイオード
HDD-1000
取扱説明書**

HYTEC INTER Co., Ltd.

第 1.1 版

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複製または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

改版履歴

第 1 版	2023 年 10 月 06 日	新規作成
第 1.1 版	2023 年 12 月 14 日	製品名の修正、Syslog/SNMP 使用時の注意点を追記

ご使用上の注意事項

- ▶ 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ▶ 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- ▶ 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ▶ 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- ▶ 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- ▶ 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

目次

1. 製品概要	5
2. 付属品一覧	5
3. 製品外観	5
3.1. ポート説明	5
4. 基本設定	6
4.1. WEBGUI へのログイン	6
4.2. ログインパスワードの変更	7
4.3. 基本構成	8
4.4. FTP	9
4.5. Syslog	11
4.6. SNMP-Trap	12
5. 製品仕様	13
6. ピン配列	14
7. 困ったときには	15
8. 製品サポート	16

1. 製品概要

データダイオードは、サーバ機とクライアント機の上に配置される中間装置で、サーバ側ネットワークからクライアント機への侵入を確実に阻止することを目的とする。

2. 付属品一覧

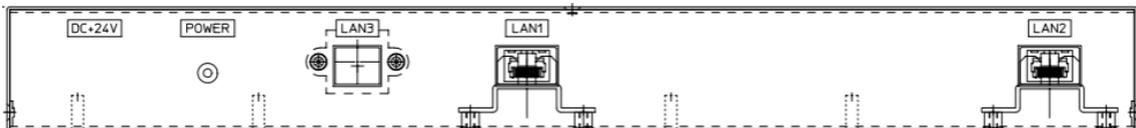
ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

No.	名 称	数 量
-	本体	1 台
-	AC アダプタ	1 個

3. 製品外観

3.1. ポート説明

<前面>



名称	説明
DC +24V	電源の接続ポートです。 付属の AC アダプタを接続します。
POWER	電源の LED です。 電源が ON の時に点灯します。
LAN1	クライアント接続用の LAN ポートです。
LAN2	サーバ接続用の LAN ポートです。
LAN3	マネジメント専用の LAN ポートです。

4. 基本設定

4.1. WEBGUI へのログイン

WEB ブラウザを使用して、データダイオードにログインできます。

- ログイン初期設定

IP アドレス : 192.168.50.100

ユーザー名 : admin

パスワード : password

- ログイン手順

- ① 本体の LAN3 に PC を接続します。
- ② ブラウザのアドレスバーに”http://192.168.50.100”と入力して接続します。
- ③ ユーザー名とパスワード入力して **ログイン** をクリックします。



4.2. ログインパスワードの変更

ログインのパスワードは「管理」画面により変更して下さい。

設定の変更は「適用(再起動)」のクリックによる再起動で反映されます。

The screenshot shows a web browser window titled "Data Diode Setup" with the address bar displaying "192.168.50.100/diode.php". The page title is "データダイオード設定". A navigation menu at the top includes "基本構成", "TCP", "FTP", "Syslog", "SNMP-Trap", and "管理" (Management), which is currently selected. Under the "管理" section, there is a sub-section for "システム設定" (System Settings). It contains two input fields: "ユーザ名" (Username) with the value "admin" and a note "(変更することは出来ません)" (Cannot be changed), and "パスワード" (Password) with masked characters ".....". At the bottom of the page, there are four buttons: "適用(再起動)" (Apply/Restart), a timestamp "2023/01/12 16:38:14" with a clock icon, "時刻" (Time), "設定初期化" (Reset Settings), and "ログアウト" (Logout).

4.3. 基本構成

入力側の LAN1 (SBC1) および出力側の LAN2 (SBC2) の IP アドレス設定を変更します。

設定の変更は「適用(再起動)」のクリックによる再起動で反映されます。

The screenshot shows a web browser window titled "Data Diode Setup" with the URL "192.168.50.100/diode.php". The page is titled "データダイオード設定" (Data Diode Settings) and has a navigation menu with tabs for "基本構成" (Basic Configuration), "TCP", "FTP", "Syslog", "SNMP-Trap", and "管理" (Management). The "基本構成" tab is selected, and the "基本構成" (Basic Configuration) section is expanded. It contains two sub-sections: "SBC1設定" (SBC1 Settings) and "SBC2設定" (SBC2 Settings). The SBC1 settings include IPv4 (192.176.9.45) and Subnet Mask (255.255.255.0). The SBC2 settings include IPv4 (192.168.138.100), Subnet Mask (255.255.255.0), and Default Gateway (192.168.138.250). At the bottom of the page, there are buttons for "適用(再起動)" (Apply (Restart)), a date and time selector, "時刻" (Time), "設定初期化" (Reset Settings), and "ログアウト" (Logout).

基本構成	TCP	FTP	Syslog	SNMP-Trap	管理
基本構成					
SBC1設定					
IPv4	192.176.9.45				
サブネットマスク	255.255.255.0				
SBC2設定					
IPv4	192.168.138.100				
サブネットマスク	255.255.255.0				
デフォルトゲートウェイ	192.168.138.250				

適用(再起動) yyyy/mm/dd --:--:-- 時刻 設定初期化 ログアウト

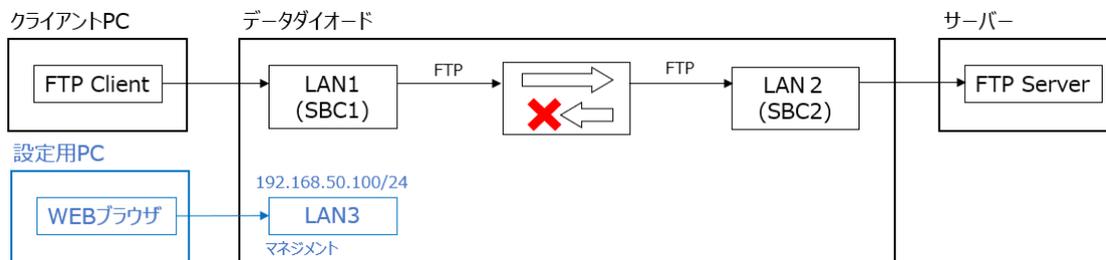
4.4. FTP

FTP 関連の設定を行います。

名称	説明
FTP Enable	FTP の有効・無効を選択します。
接続先 IP	接続する FTP サーバの情報を入力します。
接続先 Port	
User ID	
Password	
FTP 転送間隔遅延時間	通常は変更の必要はありません。 FTP は内部で 32KB 単位にデータを分割して行います。転送間隔遅延時間は 32KB 単位のデータを入力側から出力側へ転送する際の間隔になります。 この時間を短くすることで FTP の転送速度は早くなる可能性がありますが、FTP Client からの入力よりも FTP Server への出力が遅い場合、内部でのデータの上書きなどのエラーが発生し、データの欠損などが発生する場合があります。
フロー制御 PAUSE 時間	大容量の FTP データを転送しているときに、FTP クライアントから次の FTP データが送信されてこないように、FTP クライアントへ PAUSE フレームを送信します。 デフォルトの PAUSE 時間は 50000 となっており、リンク速度が 1Gbps

の場合は約 24ms となります。

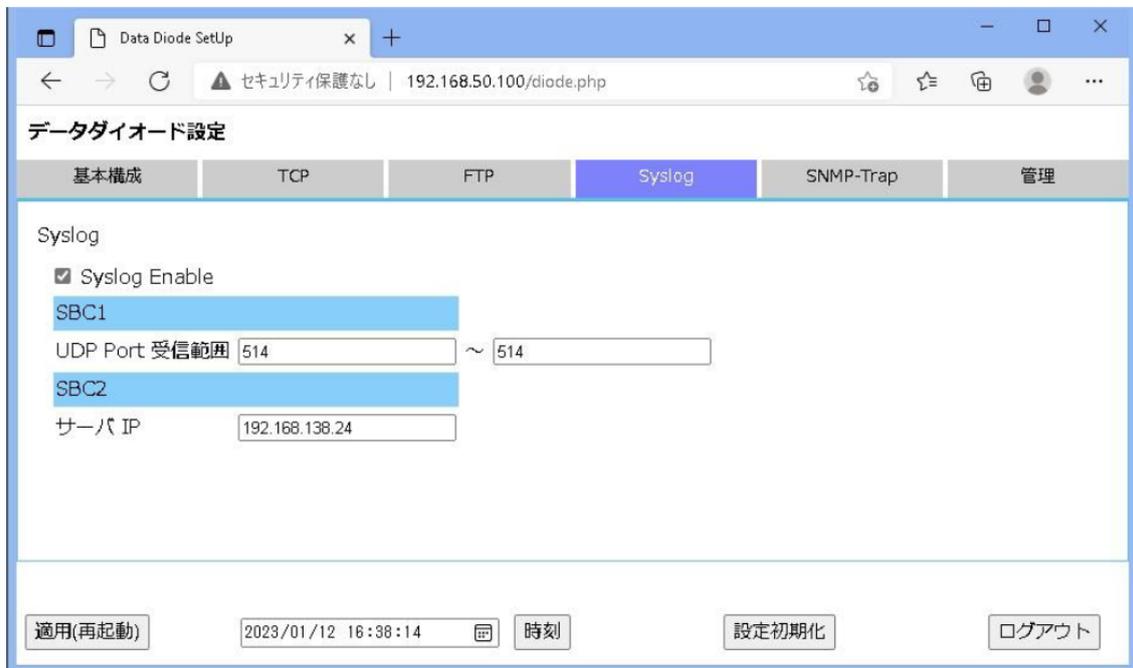
接続イメージ図



- ※ FTP Client はデータダイオードの LAN1(SBC1)に FTP 接続します。
 クライアント PC からの FTP 接続のユーザー名、パスワードは admin/password となります。
 IP アドレスは”基本構成”にて設定した SBC1 の IPv4 アドレスとなります。

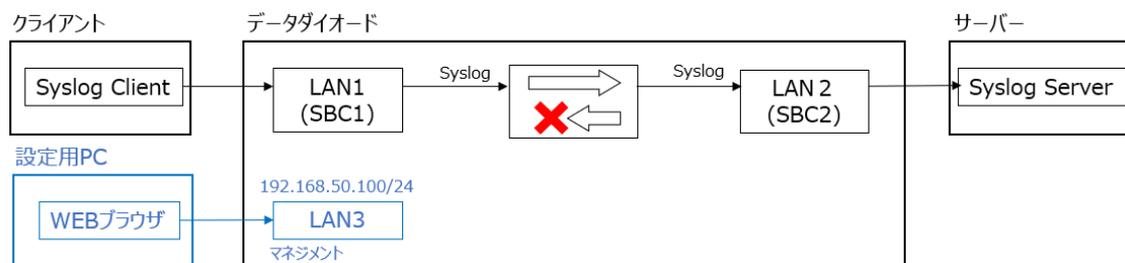
4.5. Syslog

Syslog 関連の設定を行います。



名称	説明
Syslog Enable	Syslog の有効・無効を選択します。
SBC1 UDP Port 受信範囲	SBC1(LAN1)で受け付ける Syslog パケットのポート番号を入力します。
SBC2 サーバIP	Syslog パケットの転送先のIPアドレス(Syslog サーバのIPアドレス)を入力します。

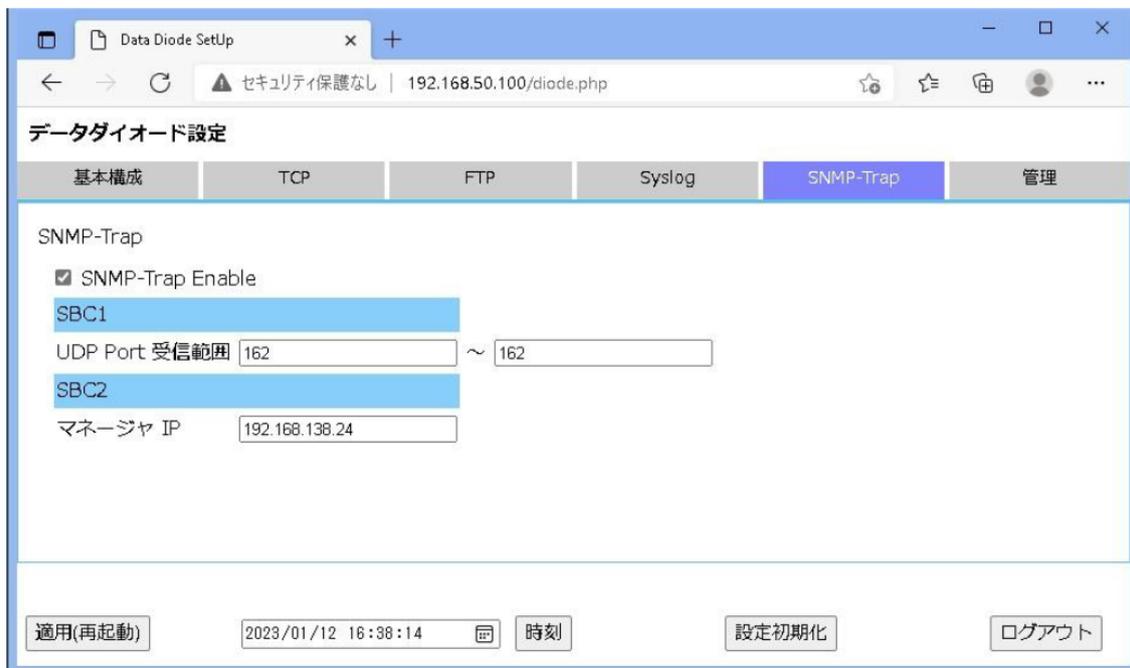
接続イメージ図



※ Syslog クライアントからの送信先 IP アドレスはデータダイオードの LAN1(SBC1)の IP アドレスにする必要があります。

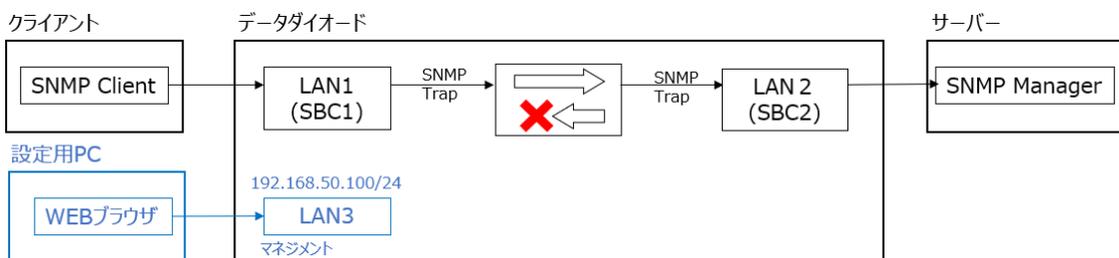
4.6. SNMP-Trap

SNMP-Trap 関連の設定を行います。



名称	説明
SNMP-Trap Enable	SNMP-Trap の有効・無効を選択します。
SBC1 UDP Port 受信範囲	SBC1(LAN1)で受け付ける SNMP-Trap パケットのポート番号を入力します。
SBC2 マネージャIP	SNMP-Trap パケットの転送先のIPアドレス(SNMP マネージャのIPアドレス)を入力します。

接続イメージ図



※ SNMP クライアントからの送信先 IP アドレスはデータダイオードの LAN1(SBC1)の IP アドレスにする必要があります。

5. 製品仕様

製品名	データダイオード HDD-1000
管理機能	WEB-GUI
インタフェース	RJ-45 10/100/1000BASE-T x3
対応プロトコル	TCP、FTP、Syslog、SNMP
寸法	400mm(W) x 280mm(D) x 43.6mm(H) (突起部含まず)
重量	2.8kg
電源 (ACアダプタ)	入力 AC 100V-240V 50-60Hz 出力 DC 24V 1.05A
最大消費電力	22W
動作温度	0~40℃
保存温度	-20~+65℃
湿度条件	10~90%
製品保証期間	1年間

6. ピン配列

<ETH (イーサネットポート) 10/100/1000BASE-TX RJ-45>



Pin #	信号
1	TRD+(0)
2	TRD-(0)
3	TRD+(1)
4	TRD+(2)
5	TRD-(2)
6	TRD-(1)
7	TRD+(3)
8	TRD-(3)

7. 困ったときには

本製品の使用中になんらかのトラブルが発生したときの対処方法について説明いたします。

電源が入らない

- ◆ AC アダプタは、本製品の DC コネクタに正しく接続されているか
- ◆ AC プラグは、電源コンセントに正しく接続されているか
- ◆ 電源コンセントには、電源が供給されているか
- ◆ 適切な電圧が供給されているか(本製品付属の AC アダプタの入力電圧は、AC 100-240V 50/60Hz に対応しています。)

IP 接続ができない

- ◆ イーサネットのコネクタ、ケーブルが損傷していないか
- ◆ IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が間違っている。または他の端末と設定が重複していないか

ログイン認証に関するエラー

- ◆ ユーザー名・パスワードが間違っていないか

8. 製品サポート

◆ 故障かなと思われた場合には、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間:納品日より 3ヶ月 (交換機器発送による対応)

製品保証期間:ご購入日より 1年間 (お預かりによる修理対応)

◆ 保証期間内であっても、以下の場合には有償修理とさせていただきます。

(修理できない場合もあります)

- 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
- 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
- 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合

◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。

◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。

◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。

◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社 カスタマーサポート

受付時間： 平日（土日祝日、年末年始、当社休業日を除く） 9:00～17:00

TEL: 0570-060030

問合せフォーム: https://hytec.co.jp/contact/technical_support_form.html

